

広報 まき

1979
7/10

発行／新潟県巻町 編集／企画課
昭和53年11月2日第3種郵便物認可
毎月2回 10日・25日発行 1部10円

第319号

空ビン回収 始まる

今年度は巻地区で試行




県内で初めての空ビン回収が、七月三日から巻地区で始まりました。これは、「資源の回収・再利用運動」の一環として、町、生活学校、婦人会が中心になって、毎月一回四日間実施するものです。初日は、朝八時半から二台の回収車が町内三十一カ所を回り、約二トンの空ビンを回収しました。(四日間で六・三トンの空ビン回収) この運動に協力してくれたある主婦の方は、「空ビンを燃えないゴミの日に出すとき、心のどこかで『もったいないナァ』という気持ちがあったんです。だから、このように再利用されるのは嬉しいですね」と話してくれました。



**赤ちゃん
登場**

浅野みどり



高山龍二

☆生年月日 五十二年十二月十三日
☆住所 東六区☆両親の名まえ 一郎(父) 恵子(母) ☆続き柄 二男☆名づけ親 父☆名まえの由来 字の両数が良いから☆愛称 リューちゃん☆好物 アイスクリーム、センベイ、リンゴ、魚

☆生年月日 五十二年十二月十三日
☆住所 平沢☆両親の名まえ 儀一(父) 春美(母) ☆続き柄 三女☆名づけ親 父☆名まえの由来 かわいい名前だから☆愛称 ミドちゃん☆好物 ジュース、アメ、ブドウ、魚

53年度水道事業決算

二千八百万円の黒字



五十三年度水道事業決算が六月定例議会に上程され、健全な財政運営を維持していることが評価されました。

五十三年度は収益一億六千二百一十五万円、費用一億三千二百六十八万円で、二千八百五十七万円の純利益となりました。

水道事業は町の独占事業だから赤字にならないのが当たり前と思われがちですが、しかし、町民のみなさんの負担をできる限り軽くしよよい水を安く、安定して供給するために並み並みならぬ努力が必要です。

公共料金はできるだけ引き上げないということから、水道料金を五十年四月以降一般家庭用の場合一立方メートル当たり四十五円のまま据え置いています。

また、町の給水原価は四十四円と低廉で、全国平均給水原価八十八円の半値にあたります。

ところで、町の給水人口は三月三十一日現在二万三千九百七十九人。給水区域内の普及率は九十二・三割となっています。

五十三年度に浄水場から配水した量は、三百一十八万三千六百六十五立方メートル(一日最大配水量は一、万

千六百九十一立方メートル)でした。

このうち、家庭や事業所で実際に使われた水量は二百九十一万六千九百三十四立方メートル。浄水場からの配水量と実際の使用水量との比率を「有収率」といいますが、この率が高いほど無駄なく有効的な給水が行われたこととなります。

五十三年度の有収率は、前年度より五・六割伸びて九十六・六割。これは、配水管の維持管理に努め、漏水事故の防止に細かい注意を払ってきた結果といえます。

千六百九十一立方メートル)で

このうち、家庭や事業所で実際に使われた水量は二百九十一万六千九百三十四立方メートル。浄水場からの配水量と実際の使用水量との比率を「有収率」といいますが、この率が高いほど無駄なく有効的な給水が行われたこととなります。

五十三年度の有収率は、前年度より五・六割伸びて九十六・六割。これは、配水管の維持管理に努め、漏水事故の防止に細かい注意を払ってきた結果といえます。

水を大切に使いましょう

8月1日～7日「水の週間」

八月一日は「水の日」。この日から一週間は「水の週間」です。水の使用量は、文明の尺度といわれた時代がありました。生活水準が向上し、産業が盛んになるにつれて、水の使用量もぐんぐん増えることから、このようにいわれたのです。

ところが今では、この「文明の尺度」も通用しなくなっています。というのも、もはや水は「いくらでもあって、いつでも好きなだけ使えるもの」ではなくなってきたのです。

これからは「水をどのように工夫して大切に使用しているか」が、新しい「文明の尺度」となる時代です。

上手な洗たくで 節水に協力



下村孝子さん (堀山団地)

主婦の立場でいいますと、洗たくを上手にすることで、節水

昔から、豊富な水に恵まれてきた私たち日本人は、水を無駄なく上手に使う節水の工夫を、ややもすると怠って来たのではないのでしょうか。

「水は限りある貴重な資源」という考え方に立ち、いま一度、水の使い方を工夫してみることが必要です。

私たちのくらしの中で、ちよつと注意し、工夫するだけで水をいぶん節約することができます。

△洗たくするとき▽
あなたの家庭では、水を出しっぱなしにして歯をみがいている人は

水の上手な使い方

私たちがくらしの中で、ちよつと注意し、工夫するだけで水をいぶん節約することができます。

△洗たくするとき▽
あなたの家庭では、水を出しっぱなしにして歯をみがいている人は

にご協力できると思います。夏はとくに洗たく物が増える季節ですから効果が大きいと思います。

まず、最初はお風呂の残り湯を使って洗い、すそはタライに水をためて手で洗います。無駄な水を使わなくてもよいですし、アワ切れもよく、洗たく物もいたまないで済みます。夏は薄物が多いからなおさらですね。

見つめてほしい 水道事業

水道課長 富井秋雄

人間生活に一日も欠かすことのできない「水」。人体を維持する



△洗たくするとき▽
家庭で使う水の中で、一番多いのは洗たく用です。

洗たくもすすぎ方次第で水の使用量がずいぶんと違ってきます。

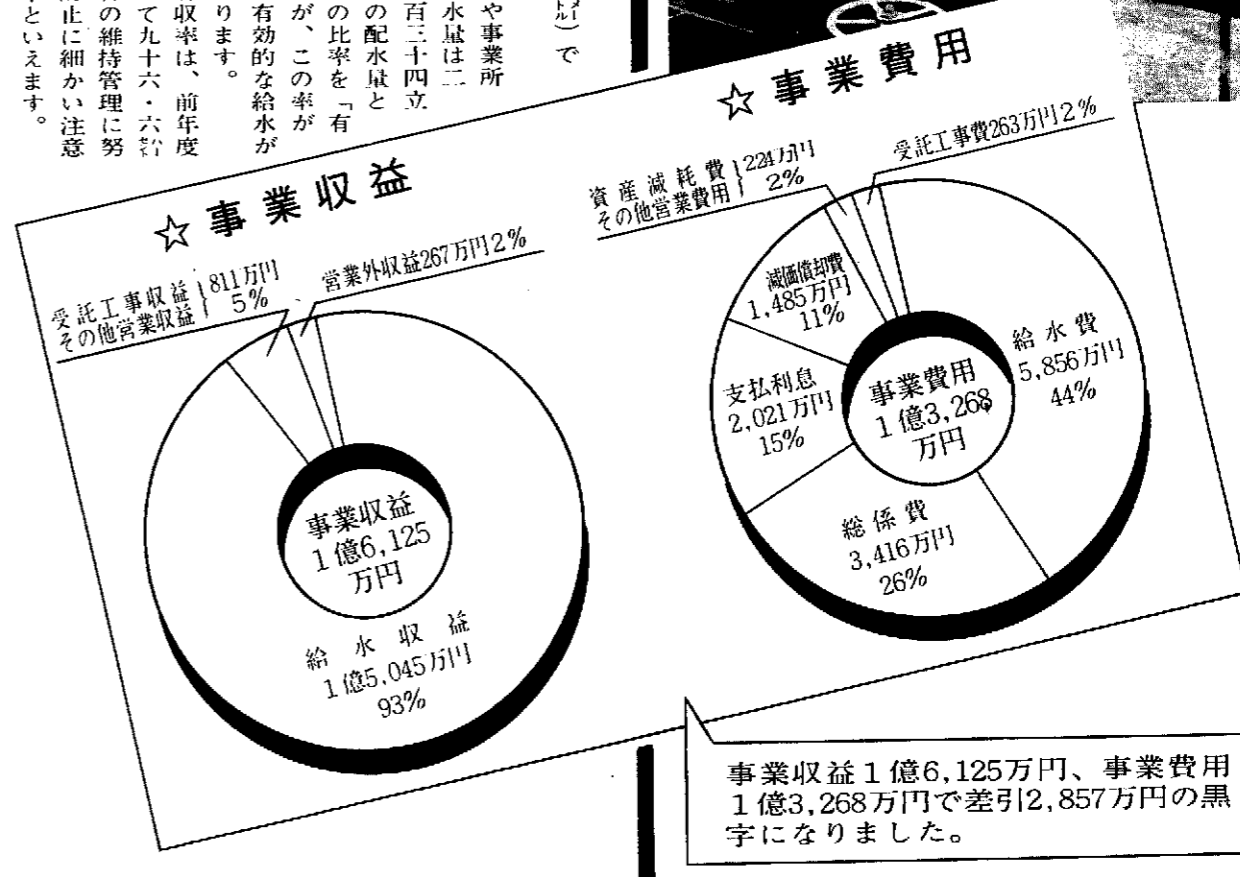
△洗たくするとき▽
車を洗うときは水道のホースを流しっぱなしにせず、バケツの水を使うよう心がけたいものです。

上掲のバケツなら五杯もあれば十分ですが、蛇口を半分ひねって十五分間流し放しで洗ったとしますと、約二百リットルの水が必要で、一週間に一度、月四回洗車するとして、バケツ洗いの場合、ホース洗いに比べて約六百リットルの節水ができます。



△洗車するとき▽
車を洗うときは水道のホースを流しっぱなしにせず、バケツの水を使うよう心がけたいものです。

上掲のバケツなら五杯もあれば十分ですが、蛇口を半分ひねって十五分間流し放しで洗ったとしますと、約二百リットルの水が必要で、一週間に一度、月四回洗車するとして、バケツ洗いの場合、ホース洗いに比べて約六百リットルの節水ができます。



監査委員意見

①本決算では、前年に比べて二万二千円多い二千八百五十七万円の純利益を生じている。年ねん経常経費の増加が予想されるので、さらに経営努力により、健全財政を確保しながら、老朽配水管などの整備につとめられたい。

②一日最大配水量一、万一千六百九十一立方メートルをはじめ、施設の公称能力一日九千四百五十五立方メートルを超えて配水した日数が五十七日もあり、前年実績(五十六日)を上回っており、今後も需要の増にとともに能力を超える件数が多くなつていくと予想されるので、これらの事を考え、水道施設の拡張計画を積極的に進められたい。

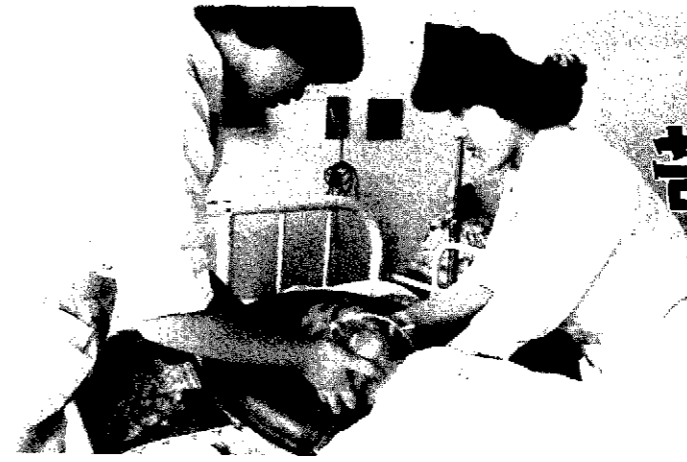
③河川の水質汚濁防止に努力されたいが、今後も万全を期されたい。

りながら、毎日の仕事に精を出してはいますが、夏は私たちにあっては、実に頭のいたむ季節なのです。

七月から九月中旬にかけて、水の使用量がいちぢるしく増えて、水の生産が必要に迫いつつなくなるためです。

みなさんのご家庭や職場でも、有効に水を使用し、節水にご協力くださるようお願いいたします。

苦しい経営中でも より良い医療を



昭和53年度病院事業決算の概要をお知らせします。

事業収益(収入)と事業費用(支出)について、前年度決算と比較してみました。(左の図を参照ください)

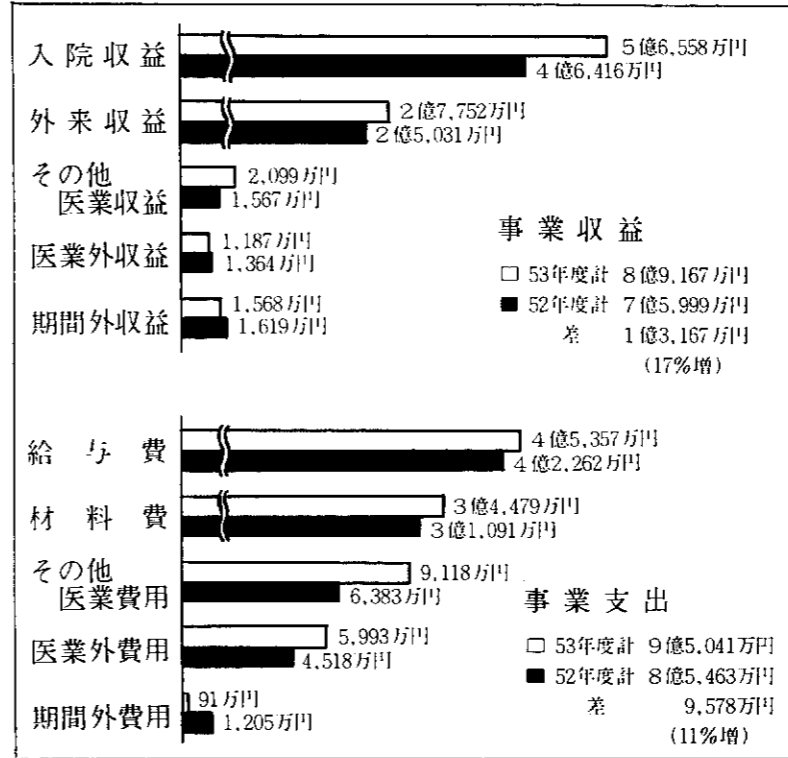
収益は、8億9,167万円、前年度と比べ1億3,167万円(17.3%)の増加となりました。

費用については、9億5,041万円の前年度より9,578万円(11.2%)の増加となりました。これは材料費など、諸経費の増加及び借入金の利息の増などが原因です。しかし、53年度決算においては収益が伸びているものの、一方費用の増加で5,874万円の赤字となり、経営は依然として困難をきたしています。

病院の利用状況をみると、入院患者延数は41,771人(1日平均114人)で、前年度に比べ4,812人増えました。

これは、病棟改築によるものです。また、外来患者延人数では48,996人(1日平均167人)で、前年度より3,069人増えました。

今後は、苦しい財政の中で施設全体の整備をはかり、地域医療施設としてその役割を果たすため、一層の努力をしてゆきたいと思っております。

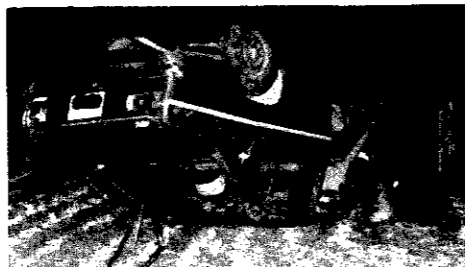


夏の交通事故を防ごう 巻警察署もサマー作戦展開中

ベスト・コンディションで運転

夏は、一年のうちで最も交通事故の多い季節です。巻警察署管内での交通事故(人身事故)発生件数は、六月二十九日現在すでに百三十八件と、昨年を上回る勢いを見せており、夏の行楽シーズン中の事故多発が心配されています。

園、会社など二百二十の機関や事業所に交通事故防止の協力を要請するとともに、八月末までの毎朝夕全署員の三分の一を動員して街頭指導や取締りなど、交通事故抑止サマー作戦を展開しています。巻警察署では、先ごろ国道六号線に県下で初めて追突防止の車間距離標識を立てましたが、今回のサマー作戦も「新潟県夏の交通事故防止運動」に先がけて、一カ月も前から実施したもので、交



19歳の女性ドライバー
運転をあまり田んぼに転落

通事故を「アイデアと汗」で積極的に防止しようとする、同署の力入れようがわかります。ところで巻町の場合、事故件数三十七で同署管内七町村の中で最も多く、五月以降急激に増えているという事です。

増える交通事故



巻警察署交通課長
竹内昭夫さん

今年に入ってから巻警察署管内では子供やお年寄り、女性ドライバーなど、いわゆる交通弱者の事故が増えています。

子供・お年寄り 女性ドライバー

子供の場、道路への急な飛び出しや自宅付近の路上で遊んでいて事故にあうケースがほとんどです。無鉄砲な子供の特徴ですけれど、ご家庭でも日頃から交通ルールを教育されるようお願いいたします。お年寄りの場合は、自転車やバイクを運転中の事故が目立ちます。道路をフラフラと歩いたり、交差点や信号で一時停止をしな

かったり、急に進路変更をして後ろからきた車にひかれるというケースが多いので、この点十分注意してください。次に女性ドライバーによる事故ですが、発生件数が県内平均を大きく上回っています。ボンヤリ運転やわき見運転、まわりの交通状況を見逃してのマイペース運転が、主な事故原因です。あわてなくてもいいですから、周囲の交通の流れを十分頭に入れて運転するようにしてください。

過労運転・飲酒運転の防止

七月も中旬を迎えると、うだるような暑い毎日が続く、体力が消耗して注意力も、肩こりがちになります。ちょっとした不注意が、大きな事故へとつながります。疲れているときは、いねむり運転にもなりがちです。安全な場所に車を止めて、十分でも十分でもいいですから、仮眠をとるようにしましょう。また、浜茶屋やドライブイン、ピヤガーデンなどで、一杯ぐらいと軽い気持ちでビールや酒を飲むドライバーがいますが、飲酒運転による事故は死につながる率が最も大きいので、絶対にやめましょ

監査委員意見

①本企業の赤字解消については、毎年度指摘してきたところであるが、依然として単年度赤字が生じ年度末の累積欠損金が四億五千二百二十万円、現在不良債務は三億一千八百二十万円である。原因としては、資金不足による借入金利用

六月定例議会

老人生きがい対策費に七百万円 一般会計補正予算

昭和五十四年六月定例議会が二十六日から三日間の日程で開かれました。今回は議案七件、議員提出二件が上程され、それぞれ原案どおり可決されました。さらに、選任一件が同意となり、請願については一件が採択、一件が継続審議となりました。

主なものをお知らせします。

▼昭和五十四年度巻町一般会計補正予算について
今回、四千六百四十七万四千円が追加補正され、歳入歳出の予算総額は四十四億七千六百四十七万四千円となりました。

補正された主な内容は、一般管理費二千七百五十三万五千円、老人生きがい対策費七百三十九万八千円、学校管理費四百五十一万円、農業振興費百三十五万五千円などです。

▼固定資産評価審査委員を選任
巻町固定資産評価審査委員に、樋浦土木雄さん(十一区)が選任されました。

▼運動公園対策特別委員会の設置
本議会に九人の委員からなる運動公園対策特別委員会を設置し、その計画概要、計画施設などの調査を付託することになりました。

選任された議員の方は次のとおりです。(敬称略)

委員長―小林 稔、副委員長―大沢 喜一、委員―阿部政弘、小林 市平、小柳真治、石田亦男、近風正

昭和54年度保険税の税率

区分	内 容	改正前	改正後	
課税限度額	課税総額が22万円を超える場合	万円 19	万円 22	
所得割	前年の総所得金額から20万円を控除した額	4.57 100	4.82 100	
資産割	本年度固定資産税額のうち土地・家屋にかかる額	44.4 100	39.22 100	
均等割	被保険者1人について	9,840	10,300	
平等割	1世帯について	11,400	11,800	
保険税の減額	前年の総所得金額が21万円を超えない世帯	被保険者均等割額	5,082	5,904
		世帯平等割額	5,994	6,840
	前年の総所得金額が21万円に(世帯主を除く)被保険者1人につき16万5千円を加算した額を超えない世帯	被保険者均等割額	3,388	3,936
		世帯別平等割額	3,936	4,560

輝、長津栄、長谷川要一。

▼巻町国民健康保険税条例の一部改正について
国民健康保険税の課税限度額及び税率が、別表のとおり改正されました。

(第三種郵便物認可)



松くい虫被害は農政課へ

昭和52年県下で初めて発生した松くい虫(松の材線虫)被害は、順次まん延の傾向にあるため、みなさんからも被害報告をいただき、早期発見→適期防除を実施したいと思います。もし、下記のような松を見たら、後場農政課へご連絡ください。

- ①松の葉が褐色になって立枯れている。
- ②松の葉が黄色く変色している。
- ③松の樹脂(ヤニ)が出ていない。

屋外広告物講習会

屋外広告業を営む人は、屋外広告物講習会修了者の設置が必要です。受講していない人は、この機会にどうぞ。

▶とき 7月27日(金)午前10時から

▶ところ 新潟県土地改良会館

▶申込み 7月20日までに新潟市学校町通1番町新潟県土木部都市計画係へ

郵政職員募集

人事院では、54年度[国家公務員初級職員の募集をしますが、郵政関係の主な応募要領は次のとおりです。

▶資格 昭和31年4月2日から37年4月1日までに生まれた人

▶職種 郵政事務A(内勤事務で男女問わず、同B(内勤事務で男子のみ)

▶申込み 7月11日から7月20日までに巻郵便局へ

身障者福祉の功労で田中さんが表彰



田中高次さん(峰岡)

田中高次さんは、日本身体障害者団体連合会理事などを務め、社会から疎外されがちな身体障害者を励まし、福祉の充実に尽力されてきました。その功労が高く評価され、5月28日の第24回日本身体障害者団体連合会全国大会で、同会灘尾弘吉会長から表彰されました。

婦人水泳教室

▶とき 7月25日(水)、26日(木)27日(金)の午後1時30分から3時30分まで

▶ところ 町営プール(巻北小)

▶対象 一般婦人(30人)

▶講師 巻高校の夏川勉先生

▶申込み 7月20日までに公民館へ申込んでください。

母子・父子家庭慰安海水浴

西蒲原郡母子福祉連合会では、母子、父子家庭を対象に海水浴を次のとおり行います。ご参加ください。

▶とき 8月5日(日)

▶ところ 浦浜海水浴場

▶参加費 1世帯100円

▶申込み 7月25日までに社会課福祉係へ申込んでください

新潟県の最低賃金

新潟県最低賃金は日給で2,392円時間給で301円です。また、下表の業種は次のとおりです。くわしくは新潟労働基準局(☎0252-66-4165)へお問い合わせください

業種	日給	時間給
卸売業・小売業	2,555円	320円
食料品製造業	2,625円	329円
木材、木製品、家具、炭備品製造業	2,763円	346円
機械、金属製品等製造業及び自動車整備業	2,885円	361円
出版・印刷・同関連産業	2,784円	348円
繊維産業	2,470円	309円

文化会館建設現場に立ち入らないで!

文化会館建設現場では、危険防止のため立入禁止の囲いをして工事を進めています。この囲いをこえて中に入る人が跡を絶たず、大変迷惑しています。現場は各種資材で足の踏場もない

ご存じですか? 国民年金の免除制度

住民課では、昭和五十四年度分(昭和五十四年四月から昭和五十五年三月まで)の国民年金保険料の免除申請を受け付けています。国民年金の保険料免除とは

- ①失業して、所得がない。
- ②火災や風水害などにあい、被害をうけた。
- ③家計が苦しい……などの理由で保険料を納めることが難しいと認められる人に、その年度の保険料の納付を免除する制度です。

さて、免除を希望される人は「保険料免除申請書」を七月三十一日までに住民課へ提出してください。

その申請書の内容が免除の基準に該当した場合、保険料は免除されることになります。

もし、この手続きを怠り、保険料を滞納にしておくと、将来、年金がうけられないこともあり、しかし、免除を受けた期間は「保険料の滞納」ではありませんから年金を受ける権利は確保されますが、老齢年金や寡婦年金をうけとる時には、この期間の年金額は保険料を納めた場合のきと計算され、どうしても不利になります。なお、免除を受けてから十年以内であれば、その期間は当時の保険料額で納めること(追納という)ができます。

この追納を忘れずすれば、年金額は保険料を納めた場合と同額になりますので、その後、生活にゆとりができたならば追納するよう心掛けましょう。



有害鳥類の駆除に協力

巻町猟友会

巻町猟友会(河治鶴松会長)では、六月十日から二十九日まで、松野尾や角田地区などの畑作地で有害鳥類の駆除に協力。早朝と夕方の二回にわけて、のべ百六十人が参加し、カラスやムクドリなど約千二百羽を射とめました。



巻北小校庭で作業奉仕

巻町緑の会

六月二十二日、巻町緑の会(上原金七会長)では会員三十人が巻北小学校に出向き、松の手入れや灯籠の組み立て作業など奉仕活動に汗を流し、学校や児童たちから喜ばれました。結成十周年の同会では、今後とも奉仕活動には力を入れて行く方針ということです。

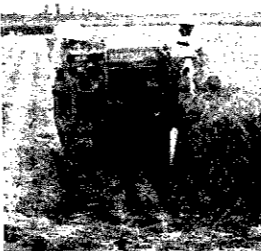


気合いの入った演武を披露

第1回巻町武道祭

巻町武道会(八田入敬会長)主催の「第1回巻町武道祭」が7月1日、巻高校体育館で行われました。当日は、小林寺拳法や空手道、剣道、銃剣道、合気道、柔道の6団体約140人が参加し、気合いの入った演武に観客300人から熱い拍手が贈られていました。

農業の道しるば



「農業」のない農業論

巻町農業振興協議会 西村欣策

七月を「米価の季節」だといってきた。しかし、その時代は過ぎ去り、農人自身も農業を「社会的な位置づけの中で見てくれ」と叫ぶ世相になった。

そして「米価は上がらないだろう」という、あきらめムードになった。そこで方々に「農業をこう見る」という意見が出ている。

先刻も、農業新聞紙上で、大塚佐武郎さんという、日本経済研究センター長さんの論文が載(の)せられていた。

かつて、経済企画庁の総合計画局長をされた、というから、大塚さんのご意見で日本の経済が動いた時期もあったであろう。

その大塚氏の農業観を見て驚いたのであるが、

- (1)国民の栄養から見た食糧問題
- (2)農業経営から見た食糧問題
- (3)消費者の家計から見た食糧問題

飼育関係から見た食糧問題(4)広義の安全保障から見た食糧問題

と列挙されていたが、すべてこれ「もの生産」としての見解であった。単に食糧としての見方に過ぎなくて、そこに、国民の「利にしか当らない農人なんて問題にしない」という思想が通っていた。そして、長い論文の中に、「農業」という(営みの)言葉が、一言もないのに驚いたのである。

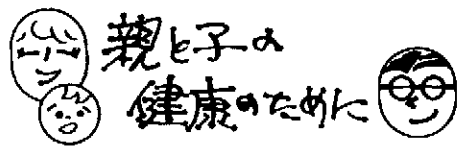
そして(1)の項目の農家経営については、消費者の立場での農産物のことだけしかなかった。

「農業者」の立場は、寸草(ささ)も触れられていないし、「農村」もこの大塚氏の頭の中になくようである。

これらの思想がいまままでの国を作り、農業をここまで追い込んで取捨できない状態にしたのだと見られた。

しかも、今後の問題として述べられている食糧への見解が相も変わらず、経済成長をする社会というものを基本に構えているものであり、きびしい明日からの社会に位置づける新しい理想のないのに失望した。

新しい社会、みんなで作りに上げてゆかねばならない日本は、この大塚さんのご意見どおりには進まないのだが……。



乳児検診

- ▷とき 7月17日(火)午後1時30分までにお集まりください。
- ▷ところ 役場大会議室(3階)
- ▷対象 53年12月生まれの乳児

離乳食教室

- ▷とき 7月18日(水)午後1時30分までにお集まりください。
- ▷ところ 栄養指導センター
- ▷対象 生後3カ月から7カ月までの乳児の保育者

1歳半児検診

- ▷とき 7月25日(水)午後1時30分までにお集まりください。
 - ▷ところ 役場大会議室(3階)
 - ▷対象 53年1月生まれの幼児
- ※なお、当日は歯科検診もあります。

精神衛生相談

- ▷とき 7月23日(月)午後1時30分から2時30分まで
 - ▷ところ あたごの家(愛宕神社境内)
 - ▷相談員 佐野孝医師ほか
 - ▷対象 イライラしがちの人、眠れない人、気がない人、子供のおねしょで困っている人、子供のひきつけが気になる人などです。
- ※なお、相談は無料で、内容について秘密は守られます。

善意

社会福祉に役立ててほしいと、次の方たちから町へ浄財の寄付がありました。

- ▶大川キヨさん(一区)1,974円
- ▶鈴木禎久さん(葉萱場)1,000円
- ▶真田和徳さん(三区)2,000円

うぶごえ

なまえ	氏名	出生月日
川内	優美	5.8
内木	誠一	5.9
鈴木	千恵子	5.9
高山	旭	5.10
平山	智	5.13
石田	奈美	5.15
大越	佐織	5.16
高井	絵里	5.18
高井	幸	5.18
高小	千鶴	5.18
二宮	秀明	5.19
林宮	奈章	5.20
田沢	邦明	5.21
小波	野賢子	5.21
樋口	妙雄	5.24
小林	二勉	5.26
白崎	征大	5.30
渡田	武士	5.31
渡辺	智	6.1
渡辺	整	6.1
佐藤	子希	6.2
石森	希一	6.2
勝山	希子	6.2
岩波	幸江	6.3
橋本	綾行	6.4
伊藤	朋子	6.5
笠巻	綾子	6.6
島山	健志	6.6
丸賀	俊輔	6.8
山賀	睦子	6.8
長谷川	美穂	6.9
野	涼	6.9
星	野	6.11

(5月8日~6月11日届け出)

出生月日	戸籍事項者	区名
5.8	武雄	3区
5.9	功	1区
5.9	哲郎	6区
5.10	強	東山区
5.13	廣一	10区
5.15	英一	堀山団地
5.16	茂喜	松野
5.18	一樹	安野
5.18	栄一	安野
5.18	孝男	13区
5.19	正義	赤さ
5.20	男	12区
5.21	宇一	並岡地
5.21	吉明	堀山団地
5.22	清	葉萱
5.24	英勝	12区
5.26	良雄	12区
5.30	護	角田
5.31	宜昭	4区
6.1	茂生	12区
6.1	信廣	堀山団地
6.1	信廣	堀山団地
6.2	弥作	角田
6.2	由紀夫	7区
6.2	孝	布東
6.3	建作	6区
6.4	聡誠	3区
6.5	教信	12区
6.6	忠	馬東
6.6	進	6区
6.8	健	東東
6.8	勲	13区
6.9	光作	松山
6.9	勝	馬城
6.11	勝	4区

おくやみ

なまえ	氏名	死亡月日	年齢	区名
佐藤	ミセ	5.19	80	東6区
長沼	ハル	5.22	86	東6区
石田	ハル	5.24	77	東河井
佐藤	喜七郎	5.26	63	東町
五十嵐	美奈	5.28	70	東6区
杉本	野井	5.30	30	1区
大野	鉄五郎	5.31	72	7区
高外	藤孝	6.2	0	布日
坂山	光栄	6.2	49	3区
山下	ト平	6.3	76	馬堀
山本	忠一	6.4	77	漆山
山本	正行	6.4	31	松野
岩田	正作	6.4	62	松野
山本	田之助	6.5	28	東町
山本	間之助	6.9	71	越前
近本	辰衛	6.12	66	稲島
白棚	嵐夕	6.14	73	13区
樋口	藤健	6.15	56	赤さ
樋口	健	6.18	72	稲島
樋口	健	6.19	71	河井

(5月19日~6月19日届け出)

外科

15日 県立吉田病院 ☎ 吉田 ② 5111

22日 町立巻病院 ☎ ② 3111

29日 桑原医院 ☎ ② 2221

7月休日救急病院

内科

15日 町立巻病院 ☎ ② 3111

22日 大越医院 ☎ ② 2700

29日 西川医院 ☎ ② 2016

7月の納税

固定資産税 第2期分

保険税 第2期分

納期限 7月31日